



第 17 回 Clayteam セミナー

めぐみものづくり-ここまでのバイオマスの高付加価値化

日時 2014 年 5 月 30 日 (金) 13:00 ~ 16:50 (受付 12:30 ~)
場所 産総研臨海副都心センター 別館 11 階会議室 1
主催 産総研コンパクト化学システム研究センター Clayteam

真にサステナブルな社会の実現のため、地球に普遍に存在するバイオマス、鉱物、空気、水、太陽熱、地熱などの資源をより有効に用いる知恵が求められています。Clayteamでは、主に鉱物資源の高付加価値化をめざし、粘土・シリカ系鉱物を用いた高機能材料を開発してきました。私たちの取り扱い材料とバイオマスの相性もよいことが分かってきました。

地域の資源の特徴を生かしながら、かつ産業展開に進めていくかが大きなテーマとなっています。バイオマスの代表である、リグニンおよびセルロースとの材料技術融合を考えることは、無機有機コンポジット材料の新展開のきっかけになると期待されます。ここで、リグニンおよびセルロースを原料として、コンポジット材料などへ利用し、その産業化を活発に行っている研究者の方々の講演を聞き、さらに地域資源の有効利用の展開について議論したいと思います。

〔プログラム〕(敬称略)

13:00-13:40 総会

13:40-13:55 休憩

13:55-14:05 開会

14:05-15:05 【座長】石井 亮(産総研)

【基調講演】

「リグニンを用いた新たなマテリアル産業創出に向けた取り組み
—基礎知識・技術開発・地域資源—」

◆山田竜彦〔(独)森林総合研究所 バイオマス化学研究領域

木材化学研究室長 筑波大学 生命環境系 教授(連携大学院)〕

15:05-15:20 休憩

15:20-16:20 「木質系バイオマスからのナノファイバー製造と産業応用」

◆遠藤貴士 〔(独)産業技術総合研究所 中国センター

バイオマスリファイナリー研究センター セルロース利用チーム
チーム長〕

16:20-16:50 【座長】林 拓道(産総研)

「木を知る、木を高度利用する」

◆森下 滋 〔大建工業株式会社 新規技術開発研究所 所長〕

16:50 閉会

17:30-19:30 懇親会

今回は講演資料を配布します

(内容が変更されることがございますのでご了承ください)



Clayteam事務局

〒983-8551 宮城県仙台市宮城野区苦竹4丁目2-1

(独)産業技術総合研究所 東北センター 先進機能材料チーム内

Phone&Fax 022-237-3057 E-mail: clayteam-aist-mi@aist.go.jp